

# 沖縄県 夜間中学設置に係るニーズ調査

## 報告書

平成 31 年 3 月

沖縄県教育委員会

# 目次

I	調査概要	1
	1. 調査目的	1
	2. 調査方法	1
	3. 回収結果	2
	4. 注意事項	2
II	調査結果（全体）	3
	1. 日本語版	3
	(1) 性別	3
	(2) 年齢	3
	(3) 国籍	4
	(4) 居住地地区別	5
	(5) 回答結果	6
	あなたの住んでいる地域に夜間中学があったら、通いたいと思いますか。	6
	自宅や職場からどの程度の距離であれば通学可能ですか。	6
	通ってみたい理由を選んでください。	7
	夜間中学に通える時間帯は何時から何時までですか。	8
	夜間中学が近くにあったら「勤めてみたい」人がいますか。	8
	その人のことを教えてください。	9
	夜間中学を「勤めてみたい」人は、どんな理由からですか。	10
	あなたが最後に卒業した日本の学校は、どちらですか。	11
	夜間中学に通いたい方のお名前と連絡先（住所）等を教えていただけませんか。	12
	2. 関係者用	13
	(1) 性別	13
	(2) 年齢	13
	(3) 回答結果	14
	あなたの職業または関わっている活動をお答えください。	14
	あなたのまわりに夜間中学のことを勧めたいと思う人がいますか。	15
	その人（たち）について教えてください。	16
	夜間中学に通いたい方のお名前と連絡先（住所）等を教えていただけませんか。	19
	3. ハガキ	20
	(1) 性別	20
	(2) 年齢	20
	(3) 居住地地区別	21
	(4) 国籍	21
	(5) 回答結果	22
	あなたの住んでいる地域に夜間中学があったら、通いたいと思いますか。	22
	通ってみたい理由を選んでください。	23
	あなたが最後に卒業した日本の学校は、どちらですか。	24
	夜間中学に通いたい方のお名前と連絡先（住所）等を教えていただけませんか。	24
	4. 他言語用	25
	(1) 性別	25
	(2) 年齢	25
	(3) 居住地地区別	26
	(4) 国籍	26
	(5) 回答結果	27
	あなたの住んでいる地域に夜間中学があったら、通いたいと思いますか。	27
	自宅や職場からどの程度の距離であれば通学可能ですか。	27
	通ってみたい理由を選んでください。	28
	夜間中学に通える時間帯は何時から何時までですか。	29
	夜間中学が近くにあったら「勤めてみたい」人がいますか。	29
	その人のことを教えてください。	30
	夜間中学を「勤めてみたい」人は、どんな理由からですか。	32
	あなたが最後に卒業した日本の学校は、どちらですか。	33

Ⅲ	調査結果（通学希望者で夜間中学対象者）	34
	（1）年齢	35
	（2）性別	36
	（3）学歴	37
	（4）国籍	38
	（5）回答結果	39
	あなたの住んでいる地域に夜間中学があったら、通いたいと思いますか。	39
	自宅や職場等からどの程度の距離であれば通学可能ですか。	40
	通ってみたい理由を選んでください。	41
	夜間中学に通える時間帯は何時から何時までですか。	42
Ⅳ	結果のまとめ	43
	1. 通学可能性の高い方の選定	43
	2. 通学可能な距離・時間帯	43
	（1）全地区合計	43
	（2）各地区毎の回答結果	44
	（3）市町村毎の回答結果	48
Ⅴ	通いたい人（55人）の市町村別内訳	49
	1. 通いたい人一覧	50
	2. 通いたい人全体の分布	52
	3. 通いたい人距離分布	53
	4. 通いたい人通学可能時間帯分布	57
Ⅵ	通わせたい人で個人が確認できる人（128人）の市町村別内訳	63
	1. 通わせたい人一覧	64
	2. 通わせたい人市町村別分布	65
Ⅶ	資料	66
	1. 調査票	66

# I 調査概要

---

## 1. 調査目的

夜間中学とは、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」に基づき策定された基本指針に示されている

- ① 戦後の混乱期の中で様々な事情により義務教育未修了のまま学齢を超過した者
- ② 本国において義務教育を修了していない外国籍の者
- ③ 不登校など様々な事情から実質的に十分な教育を受けられないまま学校の配慮等により卒業した者

のうち、中学校等で学び直すことを希望する者に対して、夜間その他特別な時間において授業を行う学校である。

国においては同法に基づき、全ての都道府県に少なくとも一つの夜間中学が設置されるよう促進しているが、本県においては未設置であることから、夜間中学設置に係るニーズを把握する調査を実施した。

## 2. 調査方法

### 1. 調査対象

#### 【日本語版調査票】

以下の各条件の企業へ発送した。

条件 1：41 市町村に所在する企業・且つ従業員が 5 人以上。

「抽出企業数は 2200 社：従業員数の多い順」

条件 2：1 市町村最低 20 社。20 社に満たない場合は、従業員規模は不問とする。

「東村・伊平屋村・伊是名村・多良間村・与那国町」

条件 3：20 社に満たない市町村（渡嘉敷村・座間味村・粟国村・渡名喜村・南大東村・北大東村）

#### 【関係者用調査票】

社会福祉協議会：43 カ所、図書館：31 カ所、自立支援施設：16 カ所、その他：23 カ所の計 113 カ所へ配布した。

#### 【ハガキ調査票】

市町村教育委員会等 42 カ所に配置した。

※日本語版調査票を発送した企業にもハガキを配布した。

#### 【他言語版調査票】

県内の関連施設 50 か所（41 市町村など）へ配置。

### 2. 調査方法

郵送調査

Web アンケート（日本語版調査のみ）

### 3. 調査期間

【日本語版調査票】 2018年11月26日～2019年2月5日

【日本語版・Web調査】 2018年11月26日～2019年1月31日

【関係者用調査票】 2018年11月27日～2019年2月5日

【ハガキ調査票】 2018年11月26日～2019年2月5日

【他言語版調査票】 2018年11月27日～2019年2月5日

### 3. 回収結果

	発送件数	有効回答件数	有効回答率
日本語版	13,200	2,469	18.7%
関係者用	2,260	676	29.9%
ハガキ	8,700	237	2.72%
他言語版	2,500	52	2.08%

### 4. 注意事項

- 図表中の「N」(Number of samples の略)は、設問に対する回答者の総数を示しており、回答者の構成比(%)を算出するための基数である。  
※各質問毎の回答者数は、質問に対して回答頂いた総数となっているため、有効回答件数と質問毎の回答件数に違いがある。
- 図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入している。このため、個々の構成比の合計が100.0%にならない場合(99.9%、100.1%など)がある。
- 複数回答の設問は、回答が2つ以上ありうるので、合計は100%を超えることもある。